

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		子ども発達サポート 運動療育のかがやき		公表日		2025年 3月 31日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	運動時、チームごとに実施するなどして活動場所を広く使っています。	活動中の危険箇所(床、ドアノブ等)の確認を随時行い、怪我に繋がる恐れがある場合には保護を行ってまいります。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	送迎スタッフ、添乗スタッフが抜けてしまうと一定時間ではありますが、コーチが手薄になってしまう時間がある為、添乗スタッフの入れ替え等工夫して適切な職員配置にしています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	トイレには少し段差があるため、お子様に怪我がないようにスタッフが見守りを行い、手洗い場には高さがあるため補助椅子を使用しております。お子様の成長に合わせた情報伝達を行うために必要な視覚支援物の用意を行います。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	2		しきりを作ってクールダウンの場所があるが活用はできていない		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1		非常勤スタッフなどもっと全体を巻き込むことが必要		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	半年に1回のモニタリング面談などの時間で、事業所に対するご意見をいただくことをしています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	運営に携わっている職員が外部の方と面談を行い、外部評価を行っております。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	月に1度の全体会議の中で社員による研修や外部の方に来ていただいて研修を行っております。			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	弊社HPにて公開しております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1				

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	週に1度職員同士で週間スケジュールを作成しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	今後も新しい運動プログラムの立案に特化したスタッフを中心に既存の運動資料を基にしながら、新しい運動プログラムを取り入れることで活動プログラムが固定化しないように努めてまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	お子様、保護者様のニーズに合わせて個別活動・集団活動と取り入れた、長期目標と短期目標を立てて児童発達支援計画を作成しております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2	朝礼でその日来所されるお子様、注意事項の確認を行っております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	送迎の関係で全スタッフが集まる時間の確保が難しいため、スタッフの共通ツールに共有、話し合いが必要な場合には後日話し合いの場の確保に努めております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	2	毎日お子様ごとの支援計画に沿って記録を残し、必要に応じてヒヤリハットの作成、改善に繋げております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	半年に1度モニタリングを保護者に確認・面談を経て児童発達支援計画の見直しの必要性の判断を行っております。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	サービス担当者会議が開催されている際は、最も相応しい者が参画しています。相談支援事業所ともより密に連携を図ってまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	今後より一層、お子様・保護者様に活用していただける情報の提供ができるよう連携を深めてまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	同系列であるFC.LIGはもちろんですが、必要に応じて他事業所・学校・かがやきそれぞれが相互に情報の共有や連携を図っております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	保護者様の意向に沿って情報共有・相互理解をさせていただきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	3	サービス担当者会議などの場で相談支援・他事業所の意見も聞きながら普段の療育につなげている	

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	障がいの有無やサッカースキルに関わらず誰もが一緒に楽しめる「ユニファイドサッカー大会」や「笑顔かがやき未来きらめく」をスローガンに掲げ、老若男女、障がいの有無問わず誰もが自由に最大限の力を発揮できる場「みんなの運動会」を開催いたしました。今後も障がいの有無に関わらず誰もが一緒に楽しめるイベントを行ってまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	ご契約の際に口頭にて説明を行っています。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	
非	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	2	年2回利用者様も含めた防災訓練を年間スケジュールにて予定しております。自信を想定し実際に避難経路の確認や、火事の際の対応や消化器の使い方などを訓練を通じて確認しております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1	事前に状況を確認、個人ファイルへ用紙の保管を行っております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	アレルギーのあるお子様は事前に確認し、おやつ・クッキングの際には必要に応じて再度保護者様に確認させていただいております。

非常時等の対応	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	3	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	2	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	終礼の中でヒヤリハットを確認しております。ヒヤリハット作成後、事業所内だけでなく他事業所にも共有させていただいております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	定例で虐待防止委員会を行っております。スタッフ間で話し合い虐待防止への理解を深めております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	2	